

12月17日：米国から為替操作国と認定され、ベトナム株は反落

米国がベトナムを為替操作国に認定したニュースを受け、市場が乱高下し、木曜日のベトナム株は反落した。

米財務省はベトナムとスイスを為替操作国とした一方で中国とその他9カ国は為替操作国の疑いがある監視対象国とした。

ホーチミン市場の主要指標のVN指数は1.43%安の1,051.77ポイントで引けた。

水曜日、VN指数は1.11%高の1,066.99ポイントだった。

売買高は約6億6,800万株、売買代金は14兆5,000億ドン（6億2,900万USドル）だった。

下落銘柄数は290と上昇銘柄数148を上回った。

「米国がベトナムを為替操作国の対象にしたニュースは多少影響し、VN指数の急落を招き、同指数は現在1,050ポイントの下値指示線に近づいている」（BIDV証券）

「投資の資金流入は落ち込み、外国人投資家はホーチミン市場で売り越し、ハノイ市場で買い越しに転じた」（BIDV証券）

「値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回ったが、売買高は前日比で増加した。我々の見方では、VN指数は週末の取引で乱高下するが、おそらく1,050ポイントで推移するだろう」（BIDV証券）

外国人投資家は、ホーチミン市場で7,768億4,000万ドンを売り越し、そのうちホアファットグループ（HPG）1,843億ドン、ベトナム産業貿易商業銀行（CTG）685億ドン、ベトナム外商銀行（VCB）600億ドンだった。一方、ハノイ市場では売買代金で51億7,000万ドンを買い越した。

大型株に連動するVN30指数は1.24%安の1,016.95ポイントだった。

VN30指数構成銘柄のうち、22銘柄が下落し、5銘柄が上昇した。

ベトナム外商銀行 (VCB) -3.9%、ベトジェット航空 (VJC) -2.7%、ホアファットグループ (HPG) -3%、ビンググループ (VIC) -2.2%、ビンコムリテール (VRE) -2.5% といった主要銘柄が売られた。

セクター別では全 25 業種中、水産加工品、建設、運輸、卸、不動産、小売、保険、IT、エネルギー、銀行、食品飲料、建材、ゴム製品、証券、ヘルスケアといった 22 業種が下落。

下落幅は 0.1~2.9%だった。

ハノイ市場では、HNX 指数が 0.23%高の 172 ポイントだった。

水曜日に同指数は 2.23%高の 171.62 ポイントだった。

売買高は約 1 億 1,500 万株で、売買代金は 1 兆 2,000 億ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。